

# の 広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

## 人口

— 9月30日現在 —

人口 10,074人男… 4,810人  
女… 5,264人  
世帯数 ……2,593  
転入 37 出生 12  
転出 48 死亡 6



とじておくと役立ちます

### おもな内容

- 昭和47年度・町財政の決算報告…………… 2・3
- 山の子らに待望のプール…………… 4
- 着工が決まった本年度の主な事業…………… 5
- 南阿蘇畜協25周年共進会開く…………… 6
- 豪華な「婚姻届受理証明書」をどうぞ… 7
- 狩猟解禁 (ルールとマナー忘れずに) …… 8
- 高森その歴史 (農奴から自作農主へ) …… 9
- みんながつくる町民のひろば……………11
- 町民文芸・おめでた・おくやみ……………12

## 根子岳の落陽

の交響詩を奏でています。

人影のとだえたスキの原野はやがて来る「冬將軍」を前に晩秋を惜しむかのように柔かい陽光に染え大自

深まりゆく秋。つるべ落しの落日が阿蘇五岳の稜線に傾き、やがてサクランボのようなまぶしくない残照が、濃い黄昏の影の中に静かに消えていきます。七日は立冬。取り入れを終った南郷谷の農家は厳しい冬を控えて家畜の飼料づくりやダイコン漬けなど越冬準備に多忙な日々が続きます。



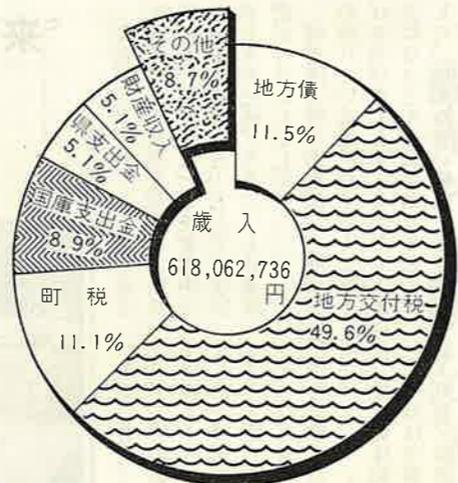
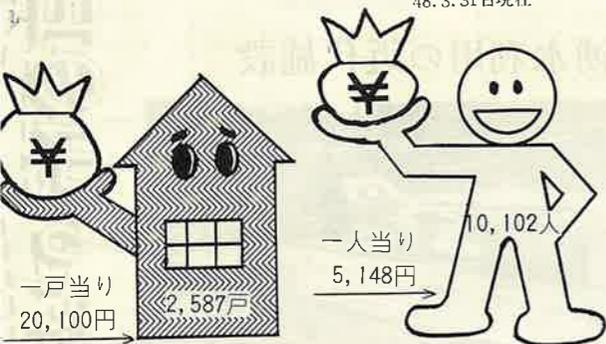
- ▷11月4日 寺崎医院 高森 ②0378
- ▷11月11日 小林医院 高森 ②0075
- ▷11月18日 本田医院 高森 ②0016
- ▷11月25日 後藤医院 河陽 19

第171号  
昭和48年

11月1日

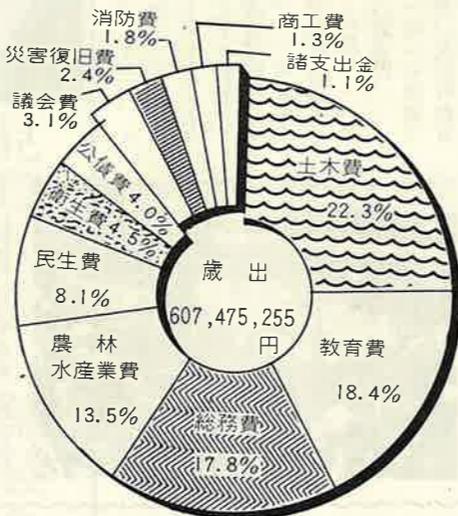
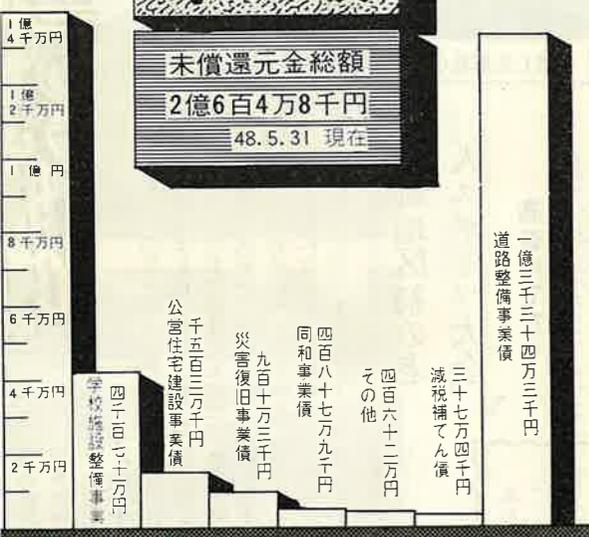
### 税負担

※人口、戸数は  
48.3.31日現在



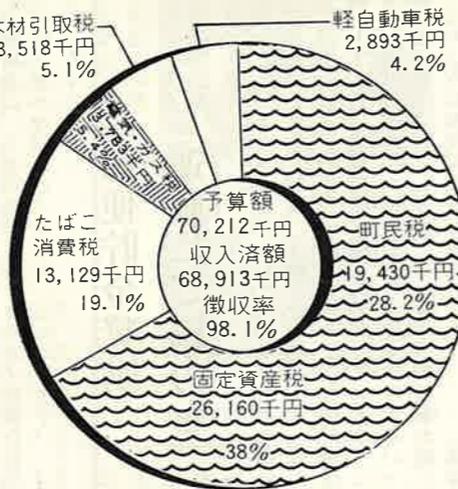
### 町債

未償還元金総額  
2億6百4万8千円  
48.5.31 現在



### 町有財産

山林 603.13ha	原野 571.62ha	その他町有地 210,987㎡
建物 26,400㎡	基金 2,868,000円	自動車 6台



### 町税収入

## 昭和47年度

# 町財政の決算報告

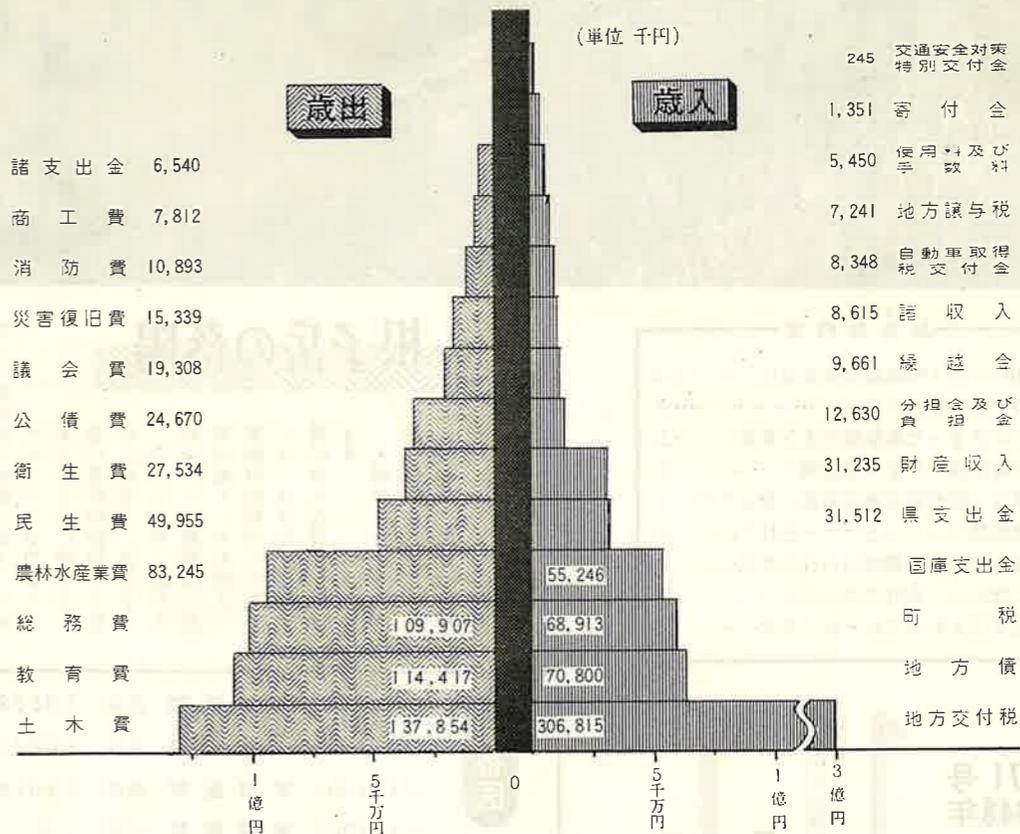
一般会計	歳入	歳出
決算額	618,062,736円	607,475,255円
翌年度への繰越額		10,587,481
合計	618,062,736	618,062,736

歳入	特別会計	歳出
124,006千円	国民健康保険	110,895千円
72,853千円	簡易水道	70,558千円
1,880千円	住宅改修資金貸付金	1,731千円
888千円	母子福祉資金貸付金	658千円
742千円	奨学資金貸付金	735千円

四十七年度町財政の決算は、さきの九月定例町議会で承認されました。町の子算がどのように使われ、町民の福祉と繁栄、産業の振興にどうつながつているか、図表にまとめましたのでお知らせいたします。

町財政の運営にあたっては、高森町発展の基本方針をみつめ、財政の健全性を確保するとともに、生活環境の改善、生産基盤の整備などに積極的に取り組みました。図表でも見られるとおり、建設事業には、かなり思い切った予算を積み込みましたが、一千万円強の繰越しとなり、健全財政を堅持することができました。

歳入決算総額は四十六年度に比較しますと十二割の伸び、五年前の四十二年に比較しますと二・五倍の伸び率を示し、年々大幅に予算も増大しています。

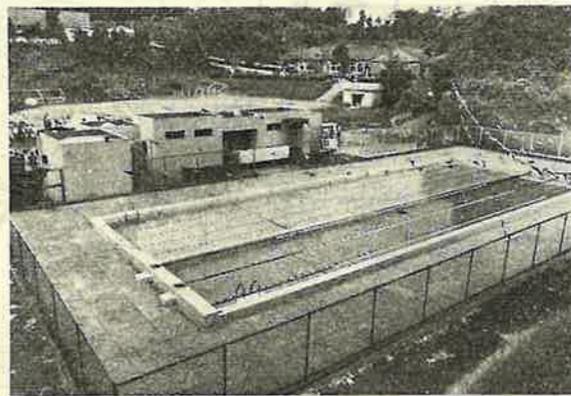


# 山の子らに待望のプール

## 来夏からおよげるぞ

### 草部北部小・中学校

#### 湧水利用の近代施設



完成した草北小・中学校プール

われたあと、先生と草北中の生徒が初泳ぎをしました。待ちに待ったプールだっただけに生徒たちは歓声をあげて大喜び。水になれない山の子らは初めは怖そうでしたが、すぐに水になれたバタ足の練習をしてはしゃいでいました。

### 南郷地区初の老人スポーツ大会

#### 高森中でひらく

「日ごろ運動不足になりがちの老人にスポーツを通じて健康保持



競技を楽しむお年寄りたち

をしてもらおう」と第一回の阿蘇南部地区老人スポーツ大会(県阿蘇事務所、阿蘇南部五か町村、郡社会福祉協議会主催)が十月七日高森中体育館で開かれました。

この日はあいにくの雨で会場が体育館に変更されましたが、南阿蘇五か町村から六十歳以上のお年寄り約千五百人が参加、盛大な催しとなりました。

開会式で高森昭和の黒田高吉さん(七五)が選手を代表して宣言このあと、年齢別にチームを編成して五十対競争、風船割り、魚つり、ボールころがしなど十一種目の競技を楽しみました。この大会には、さきに開所した養護老人ホーム「湯の里荘」のお年寄りたちも統一した黄色の帽子をかぶって元気に参加、童心に返って競技に熱中していました。

また、会場には家族ぐるみのにぎやかな応援団も練り出して「おじいちゃんがんばれ」「おばあちゃんしっかり」の声援が飛び、笑い声が絶えずなごやかな終日でした。

### 郵便貯金奨励運動にご協力を

みなさまの身近な貯蓄手段としてご利用いただいている郵便貯金は積み積って十四兆円と大きな額になりました。

郵便貯金は、日常の経済生活の安定と豊かな財産づくりのお手伝いをする

とともに、みなさまから預けられたお金は国の財政投資融資の大きな資金として、みなさまの暮らしに関係の深い住宅、病院、学校、の建設や公害防止、道路、鉄道の上下水道、掃清施設の拡充整備、農林漁業中小企業への融資などに運用されています。

このように郵便貯金は、みな

郵政省では、郵便貯金が国民のくらしに大きな役割を果たしていることをお知らせするため関係機関の協力を得て、いま「豊かなくらしに住みよい郵便貯金奨励運動」を展開しています。このことも郵便貯金に対するいっそうのご理解とご支援をお願いします。

(高森郵便局)

### 入札済みの主な48年度事業

(単位千円)

事業名	事業費	事業概要
野尻出張所法止ブロック工事	830	78平方メートル 竣工予定12月15日
天神〜前原線舗装工事	3,950	延長540メートル、幅3.3〜4.3メートル 竣工予定49年1月31日
色見環状線改良舗装工事	18,100	小倉原〜中原、延長990メートル、幅5メートル 竣工予定49年3月25日
前原〜口ノ影線改良舗装工事	5,200	竣工予定49年2月10日
上佐〜昭和線交通安全施設通学路設置工事	1,630	側溝ブタ取付、延長265メートル 竣工予定12月29日
町道須坂〜尺河線舗装工事	2,373	延長145メートル、幅3.5メートル 竣工予定49年1月17日
豊前原前〜西津浦排水溝改修工事	925	延長165メートル、U字溝、 竣工予定12月31日
野尻中学校運動場舗装工事	1,100	竣工予定12月25日
防火水槽新設工事	1,050	社倉、40トン1基 竣工予定11月30日
里木地区かんがい排水工事	14,480	高森中興コンクリート舗装 延長843メートル、幅3.5メートル 竣工予定49年3月20日
木の取返道災害復旧工事	910	延長200メートル、幅3メートル、 竣工予定11月10日

## 「観光クリ園」にぎあう

### 村山地区 クリ拾いやイモ堀り

高森栗生産組合(井上季春組合長、二十人)が、町および農協の協力を得て九月二十三・二十四の連休に一般開放した観光農園は好天気に恵まれ、秋の味覚を求める行楽客たちでにぎわいました。

同組合が取り入れの喜びと秋の園があるとこです。

さすが連休とあって園の入口には自家用がいっぱい。家族連れで背たけ二層を越すトウギビ畑に入って、トウギビをもぎ取る姿や、クリ園ではイガに入ったままのクリをひろいあげて喜ぶO.Lのグループも見られ、思い思いに野趣を満喫していました。

とくにカライモ畑では市場よりうんと安く買えると地元のお母さんたちに好評だったようです。



家族つれでクリ拾いやイモ堀りを楽しむ観光客(高森町村山で)

## 色見環状線の舗装など

### 着工が決まった本年度の主な事業

産業振興の基盤となる町の主要事業は、地域住民のご協力でも、昨年同様、道路、農

と進んでいます。四十八年度にお

業、教育関係など多くの事業が整備されます。

本年度事業のなかでも、色見井上地区の「井上橋改良工事」や、鍋の平入口の「前原〜西原線改良舗装工事」はすでに完成。ほかの諸事業も大半が入札済みになり、本格的な工事が行なわれています。

一級町道の色見環状線は、高森駅前から小倉原入口がすでに改良舗装されていますが、本年度は鍋の平入口を越えた地点までの九百八十坪がアスファルト舗装されます。次に「里木地区かんがい排水工事」は、高森中学校裏から高校寮を経て色見に抜ける約八百四十坪をコンクリート舗装するもので、雨期には、これがかんがい排水路として利用します。

また、高森旭通りの側溝(産交一畜協)には、コンクリートふたがふせられます。通学路の安全確保が図られます。



写真上は完成した町道前原〜西原線の前原入口付近  
写真下は色見寺ノ上部落に完成した井ノ上橋

### 南阿蘇畜協25周年共進会開く

#### 荒牧さん(色見)らに名誉賞(牛の部)

肉牛・種豚の部 野尻・色見支部が団体賞

南阿蘇畜協創立二十五周年記念の南阿蘇畜産共進会が十月三、四両日、本町旭通りの同畜協で開かれ、阿蘇南部の各町村から集まった農家の人たちにぎわいました。



畜産共進会の審査風景



参加は、肉用種牛九十八頭、肉牛三十二頭、種豚十七頭、乾燥十八点、サイレーシ四十七点、牧草畑三十五点。三日は搬入され

た家畜をまず測尺。開会式のあと専門技師らによって個体審査、比較審査が行なわれ、飼主たちは畜協や地元の応援隊とともに審査のなりゆきを真剣な表情で見守っていました。

四日は、前日に引き続き各審査があり、同畜協二階会議室では農家の若者に人気があるミス畜産コンクールが催されました。このあと、午後二時から来賓の小山副知事、小屋迫全国タバコ耕作組合長らが出席して表彰式があり、共進会入賞家畜の表彰、畜産功労者表彰などありました。

なお、本町関係の入賞は次のとおりです。

- 〔肉牛の部団体優勝〕 野尻支部
- 〔種豚の部団体優勝〕 色見支部
- 〔未経産牛の部〕▽名誉賞 荒牧善晴、後藤文敷、宇藤利敏(以上色見) 森つるみ(野尻)▽優秀賞 荒牧仁、丹秀人、住吉積、後藤富人、荒牧阿蘇男(以上色見) 浜原勝明(野尻) 杉田武徳、後藤重人(以上高森) 後藤昭一(草部)
- 〔系統牛の部〕▽名誉賞 ミス畜協にえらばれた左から甲斐富美子さん(野尻) 勝木千美さん(色見) 遠山端枝さん(草部) 宇藤静子さん(高森)

### 青色申告の特典について

「青色申告を始めたおかげで、店の経営状態がよくわかるようになりました」これは文房具店を営んでいるある奥さんのお話です。

### 事業主にも報酬制度

この奥さんは、一昨年の確定申告までは白色申告だったので去年から青色申告に切り換えたのです。「帳簿を毎日つけるのは大変だが、青色申告の特典のおかげで税金が安くなった」ともいっておられました。

ところで、この奥さんのように青色申告には四十二種類の特典があつて白色申告に比べるとはるかに有利になっています。では、どんな特典があるかといえますとまず、「青色申告控除」があります。これは青色申告をしているなら一律に十万円まで所得金額から控除するということです。

また、ことし新しくできた特典に「事業主報酬制度」があります。これは、ご主人が所得の中からサラリーマンのように毎月一定額の報酬を受け取る制度で、税金の計算も普通の所得の場合と違っています。

その他、家族の方に支払った給与を必要経費としておとせる「青色専従者給与」、貸倒れにそなえての「貸倒引当金」、その他いろいろな特典があります。

ところで「何だかむづかしそうだ」と思う方もいらっしゃるかも知れませんが、その心配は無用です。これらの特典のご利用については、税務署や商工会でわかりやすく説明しています。どうぞお近くの税務署の青色申告の担当者をおたずねください。

できない、いわゆる国民年金の「谷間人口」にあるお年寄りたちに今度の改正で「老齢特別給付金」が支給されることになりました。

これは明治三十九年四月一日以前に生まれた人で国民年金の拠出(保険料納付)が開始された昭和三十六年四月一日に、五十五歳をこえ、現在、六十七、八、九歳のお年寄りにも、年金を支給しようというもので、昭和四十九年一月から月四千百円の老齢特別給付金が支払われることになりました。

受給資格のある方は、町民課の国民年金の窓口にお問い合せのうえ、給付金の請求手続きをなさってください。

あれば十分で、これまで四季それぞれのおんな姿を丹精こめて作っています。

いまでは綿の入れかげん、着物の柄合わせ、顔の描き方も自由自在で、多美江さん宅を訪れた近所の人も舌を巻くほどの出来ばえです。「気に入らない時は、はぎ取って最初からやりなおしますからこれまで二十点も出たです。うか。あと十年の若さがあれば、いいのが出来るでしょうけど」と多美江さんは手先の仕事がいかに楽しそう。

ことしの文化祭には、新作七、八点をお目にかけますと頑張つて

### これから結婚なさる方 豪華な「婚姻届受理証明書」をどうぞ

町が発行する諸証明の中で、最もデラックスなものに「婚姻届受理証明書」というのがあります。賞状のような豪華なデザインで、タテ二十五枚、ヨコ三十六枚。額に入れることもできます。「あなたの届けは受理しましたから、法律上のご夫婦ですよ。未長くご円満に」と、心からの願いをこめた証明書ですが、一般に知られておらず利用者はさっぱりです。

この証明書は、昭和三十三年に戸籍法施行規則が改正され、本人から請求があった場合、市町村の戸籍窓口で発行するようになったもので、法務省が全国統一規格を設けてデラックスな証明書用紙をつくりました。わが国では婚姻は届け出によって成立する決まりなので、婚姻届けを出してもらおうよ



デラックスな「証明書」

によって円満な家庭づくりに役立つよというのがネライです。手数料は、一通五百円。新婚夫婦にとつては、何よりの記念といえますが、利用者はあまり多くなく、町内で受け付けている年間約七十件の婚姻届けのうち、証明書の発行はわずか二、三件程度。戸籍住民係では「用紙も上質のものを使っていますので、これから結婚なさる方は晴れの記念にどうぞご利用下さい」と呼びかけています。

### 押し絵「作り」の余生

草部の古い記憶たどって 今泉さん



幼い時、近くの娘さんから作ってもらった「押し絵」に魅せられ七十年前の古い記憶をたどりながら、この「押し絵」づくりを前に大張り切りで

倉にお住いの今泉多美江さん(81)で、子供の時から押し絵が好きで、小学生のころ親しかった娘さんに作ってもらった小さな押し絵の美しさを忘れることがありませんでした。押し絵は、むかし、お姫さまや宮中の女官たちがよく楽しんでたといわれ、当時では比較的に暮らし向きよい家庭の娘さん

多美江さんが押し絵づくりを始めたのは、今から三年前。四十一年に夫と死別後、近所からよく頼まれる和裁の仕事で気をまぎらしていましたが、ひどく目にこたえるため縫い物をやめ、趣味で余生をと思いついたのが始まりです。

七十年前のころ、押し絵づくりが盛んだったことを思い出し、カレンダーの女絵を参考に厚紙に下絵を書き、綿とヘギレを材料に形よくノリで張り合わせていくうちにきれいな押し絵ができあがりました。いろいろの手先の器用な多美江さんは暇さえあれば押し絵づくり



### 野生鳥獣は皆のもの

#### ルールとマナー忘れずに

十一月一日から狩猟が解禁されましたが、その主旨はあくまで農林業に有害な鳥や獣を駆除するため国が認め、法的に許されているものです。しかし、近年自然保護との関連から、狩猟は厳しい世論の批判を受けているのが現状。それもハンターによる人身事故や、休・禁猟区域を無視した違法な狩猟行為があとを絶たず、また心ない人たちによって農作物が荒らされる例が多いからです。狩猟解禁を機に一度遵守事項とマナーについてふれてみました。

野生の鳥獣類はだれのものでもありません。農民共通の貴重な自然の宝であり、かけがえのない生命をもつ生き物であります。自然を育てながら狩をするという心構え、マナーが大切です。

狩猟する人は法令を守り、危険の防止には特に配慮することが必要です。また、捕獲を禁じられていた鳥獣を傷つけることはもちろん、狩猟鳥獣であつてもいざ知らぬに数多く捕獲したり、半矢を生じ

## 狩猟解禁

るようなみだらな発砲は慎んでもらいたいものです。注意事項をあげますと

- ▽捕獲禁止地域：鳥獣保護区、休猟区、公道、社寺境内墓地。
- ▽銃猟禁止区域：日没後、銃丸の達する恐れのある方向に、人や家畜、建物、車舟などがあるとき。
- ▽禁止されている猟法：カスミ網、つりばり、とりもち、わな、おとし穴。
- ▽猟にさいしての携帯品：狩猟免許状、銃砲の所持許可証、狩猟者記章（胸につけてください）など。

秋の清栄山めぐし足を鍛う

NHKハイキング

「秋の阿蘇高原を歩こう」NHK熊本放送局が県内の視聴者を招待したハイキングが十月十四日本町の清栄山で行なわれました。

これは同放送局が制作するローカルテレビ番組「話題の窓」自然への誘いの放送取材をかね、同局が毎年、春と秋の二回視聴者を県内のあまり知られていない山へ



清栄山めぐすハイカーたち

引き金を手をふれない、矢先の確認を行なり銃の水平撃をしない、銃腔内の残弾の点検を励行する。

招いているもので、こんどが六回目の催し。この日は朝から雨もようで開催が危ぶまれましたが、熊本市などから約百二十人が参加しました。午前十時に一行を乗せたバスが清栄山入口の村山公民館前に到着すると、待ち受けていた地元元佐伯慧さんや町商工観光課の職員が頂上まで約三キロの道のりを案内しました。

参加者のなかには四つになる幼児や八十四歳になるお年寄りもあり、みんな元気いっぱい。秋の気配が一面にただよう山道には、リンドウ、マムシグサ、ヒオオギなど、いろとりどりの野草が咲き乱れ、歩くみんなの歩調も軽快です。昼近く、心配されていた天候も回復。頂上に着いた一行は、眼下に広がる南郷谷の景色や、南外輪の尾根にかすむ祖母山を眺め歓声をあげていました。

なお、このハイキングのようは十月二十三日のNHK「話題の窓」七時二十分」で放映され、本町から村山の佐伯慧さんが出演されました。



月からシリーズで町文化財保護委員会の諸先生にお願いして「高森その歴史」を掲載しています。

< 8 >

郷土の歴史を学び郷土の先哲が残した偉業を偲ぶことは郷土を愛する町民にとってきわめて大切です。数多くの名所史蹟に恵まれたわが高森町の歴史を知るため、本欄では四

### 農奴から自作農主へ

#### 本田耕亮

土地が時の権力者により収奪の対象として長い歴史の中に位置づけられてきた。つまり土地の農作物がその目的であった。古代律令制度下には形を整えた荘園制度、そして近世に入つては豊臣秀吉による刀狩や大問検地など完全に農民を農奴の身分におとしつけてしまつた。「百姓とゴマの油はしぼればしぼるほど出るものなり」などといった不都合な農政の通すことを強制された。「阿蘇の農民の生活は士農工商といつては農民をおだす方（かみ）がた

しかし、幸いなことに色見のよきな生産性の低い畑地帯は案外年貢取り上げのお目こぼしが長く続いていたらしい。細川藩の財政が苦しくなつた享保年間以降、トウキビ一本、大豆一合たりとも村役人の目を通すことを強制された。阿蘇の農民の生活は上方（かみ）がた

岡山の色見村民の生活がその後も資本主義経済という名の暗闇からやっといは出る機会がきた。まず日本の敗戦がもたらした

農地解放である。革命なき解放がマッカーサーによりもたらされたことは皮肉である。これで色見地区の小作農は約九十割が一筆に自作農へと引きあげられていた。

第二は昭和三十一年を境に革命的なソ菜園芸を中心とする作付け転換である。それまでの農作物は主食としてのトウキビ、麦、大豆、ナタネ、芋、ソバが大半で、反収も時価に換算して二万円以下といった哀れさだった。現在の平均反収約五万円と比較して、差額はあまりにはなほだしい。むろん側面的な理由として十分な化学肥料の使用、農薬の普及が大きな原因となっているが、このことが色

数多いお釈迦さんのたとえ話しを取り上げ今からわかりやすく掲載します。少しでも心のかたになれば幸いです。

野尻S生

### みんなの説法

馬がいけない国がありました。国王はそれを大変心配して、膨大な金を投じて臣下を四方につかわし、優秀な軍馬五百頭を買入れ、万に備えました。しかし、国は平穏が続き、これらの馬を使うことがありませんでした。

### 平常心は道

そこで王は考えぬいたあげく生産的なことに使うことを思いだした。困ったことにこれを養うためには莫大な費用がかかりました。おつて、うす引きをさせました。馬はムチ打たれるままぐるぐる回り大いに役立ちました。

その後、突然隣の国との好意が破れ敵の兵隊が攻め込んできました。王は直ちに軍馬全部を引き出し、勇士を乗せて戦場に向かしました。けれども軍馬は少しも調教されていないのみか、うす引きに使われていたため、ムチ打てばムチ打つほどぐるぐる回るばかり。その機に敵の軍隊は一挙に攻め入り、王の軍隊は遂に惨敗を喫してしまつたという事です。

### 山火事防止にご協力を

#### 山火事防止に

最近、県下各地で山火事が続発し、貴重な森林資源や観光資源を焼失させています。

これはレジャーのための入山者や、造林地の手入れ作業、害虫駆除等による入山者が多いことが火災発生に結びついています。こんごも引き続き火災発生が懸念されるため、十分注意しましょう。



そ菜園芸が中心の色見地区

# 町民文芸



## 俳句

袖つめて鏡にうつす秋袷  
コスモスの中じゃれている猫の鈴  
間引菜を揃ふる土間にちちる鳴く  
初めての阿蘇住まいとて冬仕度  
千畳の稲田眼下に峠越ゆ  
秋刀魚焼く匂いに帰路の足早め  
それぞれに癒ゆる日待ちし夜長かな  
廻り道寄り道しつづ豊の秋  
朝寒や形見の鉢を蔵いけり  
豊後路に入れば黒牛柿の秋

菜の花句会十月例会作品抄

- 那須 きぬ子  
住吉 ながえ  
内田 あや女  
松岡 信子  
桐原 寿  
林 久恵  
柴田 ふい子  
古庄 泰子  
平田 るり子  
山村 ふみ子

## 肥後狂句

交通安全狂句大会

天 歩道通らにゃ 地獄行き  
モシモシ 私を後家にしなす気な  
飲酒運転 よけとかい 走る凶器が来よるばい  
人 佳作  
立ち話 子等は車道に 遊ばせて  
よか女房 僕の無事故 支えとる  
この位い そりが一番 事故の元  
一寸おっさん ストップかくる 交差点  
松葉杖 信号無視の たたったつ  
妻の願い 今日も無事故で あって呉れ

白水村 吉田 亭洲  
白水村 塚本バラ娘  
白水村 磯崎 茶月  
白水町 吉田 亭洲  
高森町 林田 一声  
高森町 浦塚 南天  
岡本 琴司

## 雑詠

上色見 後藤嘉平 (85)  
○朝夕に見る根子岳の天狗岩とく  
に美しく大夏の青  
○根子岳の地獄谷での薪取りいま  
は昔のはなしとなりぬ  
○ほととぎすいまはいづこに宿る  
らむわが山里に一声もせす  
○山里は鳥のなく音を楽しむにこ  
えなき日には寂しかりけり  
○ながらへて日清日露両戦争世界  
大戦二度も味わう  
○戦争が地球上から遠のかげ世の  
中いかに楽しいらん  
○天命を果して逝きし福田氏はこ  
の世の人の鑑とぞおも(葉天)

## ご寄付

ありがとうございます  
次の方がたから町社会福祉協議  
会に対し、心暖かいご寄付をいた  
だきました。  
〔一般寄付〕  
▽大字高森町の飯干純男さん  
は、熊本市で長期療養中だった父  
親計吾さんが退院したのを機会に  
町民の方々からいただいた病氣見  
舞いの返礼として、十万円を町社  
協へご寄付されました。  
〔一般寄付〕  
大字矢津田の本田謙二さんは、  
横島干拓へ入殖され、これを機会  
に三万円を寄付されました。

〔香典返し〕  
高森旭通 (後藤マジュ)  
五千円 後藤 喜吉  
高森下町 (野脇 忠人)  
一万五千元 野脇 頼介  
熊本市京町 (山辺 マツ)  
一万円 橋木野 判  
永野原 (工藤ミヨト)  
一万円 工藤 國智  
尾下 (佐藤 未人)  
一万円 佐藤 文雄  
色見 (安方 忠臣)  
一万円 安方 昼射

※工藤ミヨトさんのご死去に際  
し、ご遺族の方から老人クラブ  
「明寿会」に一万円をご寄付いた  
だきました。厚くお礼申し上げます。  
明寿会会長 甲斐 保

## おめでとう おくやみ

出生 (住所)		保護者		出生(児)		(性別)		S48.9.16~S48.10.15 (生年月日)	
横下村旭	町山通	矢岡三木	津田	喜夫輝文	喜和吉公	輝美浩一	男女	48.9.2	48.9.20
下菅	町山	森村目屋	津田	規一博次	修美栄祐	浩	男女	48.9.16	48.9.16
草尾	部下	藤藤系	林	保昭善正	美栄祐裕	樹晃	男女	48.10.1	48.9.27
		小東鶴		善正孝	祐裕	晃	男女	48.10.5	48.9.5
				康博夫			男	48.9.26	48.9.9
				夫			男	48.9.9	48.9.7
死亡 (住所)		遺族		死亡(者)		(年令)		S48.9.16~S48.10.15 (死亡年月日)	
下中昭	野原	野脇安方	伊射	野脇方	野脇方	忠臣	73	48.9.18	48.9.18
永菅	野原	藤橋南	国サ	夫	宮川	弥三	24	48.9.27	48.9.27
永菅	野原	阿南	ササ	夫	藤橋本	三郎	29	48.9.23	48.9.23
		阿南	エサ	夫	橋本龍	三郎	78	48.9.15	48.9.15
			キ	夫	橋本龍	三郎	84	48.9.22	48.9.22
				夫	橋本龍	三郎	73	48.9.29	48.9.29
				夫	橋本龍	三郎	83	48.10.10	48.10.10